

スマートフォン教室の受講申込方法	
申込方法	12月4日(木)～同窓会事務局窓口にて直接お申し込みください(電話予約不可)
受講回数	苦手な分野は何度でも。お好きな講座を自由に選んで、何回でも受講可能です。
受講人員	定員15名。講師3名(講師協力:トコモさん)
受講時間	各回PM13:30～PM15:45



スマートフォンで役所の手続きや防災対策も学べます
今話題のA.I.やマイナボーカルも学べます
無料で学べる第2弾のスマートフォン教室を開催します。電



スマートフォンで役所の手続きや防災対策も学べます 今話題のA.I.やマイナボーカルも学べます

Q1. 「クラス会」とはどのような組織ですか?
A1. 大学校修了後、同じ曜日(月・水・金)のコー

11月17日(月)～に119期生を対象とした同窓会説明会と入会相談会を組別にそれぞれ3回開催しました。大学校生活(1年)修了後も、「外へ出て、人と交流し、頭と体を使う」ことが生きがいの鍵となります。高砂同窓会は、そのための最高の舞台を提供します。

人生100年時代 新たな仲間と輝く次のステージへ

11月4日(火)～および

スに在籍していたメンバー

で発足する、同窓会活動の

基本単位です。(※大学院

にはクラス会はありません)



以前に経験した同窓会入会時の戸惑いを話す同窓会スタッフ

たかさご新聞

発行
高砂大学校同窓会
会長 泉屋和雄
〒920-0901
金沢市彦三町1-15-5
金沢中央公民館2F
TEL(076)261-8101
FAX(076)261-8149
(HP)http://www.takasagoob.net



QRコードで
ホームページ

Q4. サークル活動に参加するには入会が必要ですか?
A4. はい、同窓会への入会が必要です(入会証チケットあり)。正式な活動は4月からですが、多くのサークルで随時「体験参加」を受け付けています。

119期のみなさんの同窓会入会を、心よりお待ちしています。

114期2組 会計 九川 靖子
いいよ水曜会(114期2組)
10月22日(水)にクラ

ス会の日帰り研修旅行(バ

スで18人が参加)で福井県

年縞博物館を訪ねました。

年縞というものは湖の底に

堆積物によって形成された

縞模様の層のことです。木の

年輪のようなもので

三方五湖の一つ水月湖の

年縞は、7万年分、45メー

トルに達します。7万年も

の年縞は世界でも水月湖だ

けです。

水月湖に川が流れ込んで

いないこと。とても深いの

で湖底に酸素がなく魚がい

ないこと。そして嵐の影響

を受けないこと。地層がわ

ずかずつ沈んでいるため湖

が埋まらないこと。

これらの奇跡が重なり、

層が乱れている所は何年

に地震があり、火山灰が入

り込んでいる所は何年に噴

火があつたか、という事実

何年のものか正確にかかる

ということです。

湖底が荒らされることなく

連綿と美しい縞模様が形成

され、それらの一層一層が

何年のものか正確にかかる

ということです。

そして物語に深く感動しま

した。

Q2. クラス会の行事にはどう参加しますか?
A2. 定期的な正副班長ミーティング等でクラスメイトの要望を聞き、活動内容を自由に決めます。「金沢市生涯学習バス」の補助金を利用した研修旅行なども人気です。

Q3. 「高砂同窓会」とは

A3. 卒業したら、「すぐに

入れる」組織です。運営は

各クラスから選出された役員(R8年度は113から選出)による「みんなで作り上げる」体制をとっています。

Q4. サークル活動に参加するには入会が必要ですか?
A4. はい、同窓会への入会が必要です(入会証チケットあり)。正式な活動は4月からですが、多くのサークルで随時「体験参加」を受け付けています。

119期のみなさんの同窓会入会を、心よりお待ちしています。

114期2組 会計 九川 靖子
いいよ水曜会(114期2組)
10月22日(水)にクラ

ス会の日帰り研修旅行(バ

スで18人が参加)で福井県

年縞博物館を訪ねました。

年縞というものは湖の底に

堆積物によって形成された

縞模様の層のことです。木の

年輪のようなもので

三方五湖の一つ水月湖の

年縞は、7万年分、45メー

トルに達します。7万年も

の年縞は世界でも水月湖だ

けです。

水月湖に川が流れ込んで

いないこと。とても深いの

で湖底に酸素がなく魚がい

ないこと。そして嵐の影響

を受けないこと。地層がわ

ずかずつ沈んでいるため湖

が埋まらないこと。

これらの奇跡が重なり、

層が乱れている所は何年

に地震があり、火山灰が入

り込んでいる所は何年に噴

火があつたか、という事実

何年のものか正確にかかる

ということです。

湖底が荒らされることなく

連綿と美しい縞模様が形成

され、それらの一層一層が

何年のものか正確にかかる

ということです。

そして物語に深く感動しま

した。

Q2. クラス会の行事にはどう参加しますか?
A2. 定期的な正副班長ミーティング等でクラスメイトの要望を聞き、活動内容を自由に決めます。「金沢市生涯学習バス」の補助金を利用した研修旅行なども人気です。

Q3. 「高砂同窓会」とは

A3. 卒業したら、「すぐに

入れる」組織です。運営は

各クラスから選出された役員(R8年度は113から選出)による「みんなで作り上げる」体制をとっています。

Q4. サークル活動に参加するには入会が必要ですか?
A4. はい、同窓会への入会が必要です(入会証チケットあり)。正式な活動は4月からですが、多くのサークルで随時「体験参加」を受け付けています。

119期のみなさんの同窓会入会を、心よりお待ちしています。

114期2組 会計 九川 靖子
いいよ水曜会(114期2組)
10月22日(水)にクラ

ス会の日帰り研修旅行(バ

スで18人が参加)で福井県

年縞博物館を訪ねました。

年縞というものは湖の底に

堆積物によって形成された

縞模様の層のことです。木の

年輪のようなもので

三方五湖の一つ水月湖の

年縞は、7万年分、45メー

トルに達します。7万年も

の年縞は世界でも水月湖だ

けです。

水月湖に川が流れ込んで

いないこと。とても深いの

で湖底に酸素がなく魚がい

ないこと。そして嵐の影響

を受けないこと。地層がわ

ずかずつ沈んでいるため湖

が埋まらないこと。

これらの奇跡が重なり、

層が乱れている所は何年

に地震があり、火山灰が入

り込んでいる所は何年に噴

火があつたか、という事実

何年のものか正確にかかる

ということです。

湖底が荒らされることなく

連綿と美しい縞模様が形成

され、それらの一層一層が

何年のものか正確にかかる

ということです。

そして物語に深く感動しま

した。

Q2. クラス会の行事にはどう参加しますか?
A2. 定期的な正副班長ミーティング等でクラスメイトの要望を聞き、活動内容を自由に決めます。「金沢市生涯学習バス」の補助金を利用した研修旅行なども人気です。

Q3. 「高砂同窓会」とは

A3. 卒業したら、「すぐに

入れる」組織です。運営は

各クラスから選出された役員(R8年度は113から選出)による「みんなで作り上げる」体制をとっています。

Q4. サークル活動に参加するには入会が必要ですか?
A4. はい、同窓会への入会が必要です(入会証チケットあり)。正式な活動は4月からですが、多くのサークルで随時「体験参加」を受け付けています。

119期のみなさんの同窓会入会を、心よりお待ちしています。

<p

復興への祈りを込め 見て・食べて・買って応援秋季研修旅行

OB生きがい会 事業部長

104期3組 館 洋一
OB生きがい会は10月23日（木）、秋季研修旅行を実施しました。能登半島地震から2年近くが経過する

も、未だ復興に尽力している能登の現状を体験し、応援することを目的としたもの

です。当日は30名の参加者を乗せたバスで金沢を出発し、七尾駅へと向かいました。

七尾駅からは「のと鉄道語り部列車」に乗車しました。輪島塗や田鶴浜建具などの伝統工芸品で装飾された観光列車「里海号」に揺られながら、地元の語り部による震災当時の状況や、車窓から見える復旧現場の

秋晴れの有意義なひと時

庭園鑑賞・長町散策とランチ会

106期3組 会長 藤 健正
秋晴れのもと、クラス会員十名が、長町に集まりました。

まず、「10月21日（火）」まで、今年4月に一般公開されたばかりの「千田家庭園」で、石橋、石灯籠、池等兼六園を模したという庭園や大野庄用水から引いたやり水を鑑賞し、水琴窟の水音に耳を傾け、資料館で幕末の加賀藩と千田家に思いをいたしました。

その後、長町界隈を「まいどさん」の案内で散策し、金沢老舗資料館や武家屋敷跡の説明を受け、日頃、何気なく眺めていた風景を改めて見直しました。同時に、外国人観光客の多さに驚き、金沢人気を実感しました。

ランチ会場の同窓会協力事業所「金沢東急ホテル・



千田家庭園で集合写真

俳句・短歌

石蕗句会

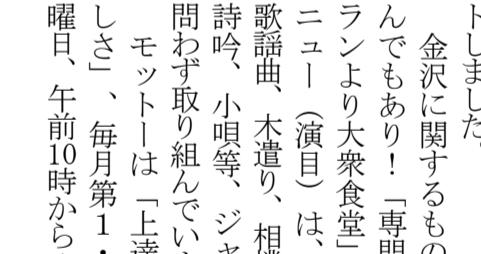
木洩れ日の斑に光る石蕗の花
古庭に明りを点す石蕗の花
うたた寝をせんと駆け込む掘り炬燵
炬燵なき電化の住まいやつと慣れ
あかな孫等と炬燵陣取りす

翠風 淳華 真美
和子 雪椿句会



高山別院前で集合写真

最初の見学地「飛騨高山
まつりの森」では、地中ドームのミュージアムの「朴葉味噌ランチ」に舌鼓を打きました。香ばしい味噌の香りを囲みながら、久しぶりに顔を合わせた会員同士の昔話や近況報告に会話も弾み、親睦を深める楽しいひとときを過ごしました。



高山別院前で集合写真

来る年の思いを込めて日誌買う
時差越えて名月晴れやか野球漬け
秋薔薇の赤白青と咲き競ふ
山霧や墨絵の如く散居村
断捨離を逃れたネクタイ雪の柄

高二 鉄男 順治 節子 房義
OB短歌会

ああ美味しい
菊久ちゃんと共に生きたり三時間多少の縁か「国宝」は宝
挨拶を犬の名前で交わす朝飼い主の名は知らないままに
夏が来て「晴れれば猛暑降れば豪雨」言われいし噂現実となる

鎮子 洋子 美代子 輝子 明美

2

たかさご新聞

108期1組 源田 孝子
11月14日（金）午後6時

ア部豊寿先生 金沢市文化活動賞受賞記念祝賀会に出席して

高砂寿雪書道会

戸丸彰子さんの司会により

開会。生田流箏奏者・北村

雅恋さんが奏でる地歌箏曲

「萬歳」の調べで、厳かに

はじまりました。

能登の現状を知り、その

魅力を再確認した有意義な

一日となりました。

旅の最後は、「私たちが

寿し」にて昼食を摂りました。

特に能登中島駅での、地

ながら料亭のような佇まい

で、手入れされたお庭を含

めた空間そのものがご馳走

でした。今回の旅行費用の

半分以上をかけた「寿し会

席」は、七尾特産の「赤西

貝（海のルビー）」をはじ

めとする能登の幸がふ

んだんに使われており、そ

の美味しさを堪能しました。

午後は「のと里山里海ミュー

ジアム」を見学しました。

学芸員の方に迎えていた

だき、エントランスホール

の床に描かれた巨大な能登

の地図や、歴史・文化を紹

介する展示を見ながら、能

登の豊かさを再発見する学

習の時間となりました。

その後、北村さんが先生

をイメージして作曲した

「豊穣」の曲とともに、先

生ご自身による揮毫へと続

きました。創造都市金澤

にて」と副題のつく金文字

の「創」。力強い筆運びに

会場は魅了されました。

先生からは伝統文化や書

道家としての在り方につい

ての「創」。力強い筆運びに

会場は魅了されました。

雅恋さんが奏でる地歌箏曲

「萬歳」の調べで、厳かに

はじまりました。

能登の現状を知り、その

魅力を再確認した有意義な

一日となりました。

旅の最後は、「私たちが

寿し」にて昼食を摂りました。

特に能登中島駅での、地

ながら料亭のような佇まい

で、手入れされたお庭を含

めた空間そのものがご馳走

でした。今回の旅行費用の

半分以上をかけた「寿し会

席」は、七尾特産の「赤西

貝（海のルビー）」をはじ

めとする能登の幸がふ

んだんに使われており、そ

の美味しさを堪能しました。

午後は「のと里山里海ミニ

ュアム」を見学しました。

学芸員の方に迎えていた

だき、エントランスホール

の床に描かれた巨大な能登

の地図や、歴史・文化を紹

介する展示を見ながら、能

登の豊かさを再発見する学

習の時間となりました。

その後、北村さんが先生

をイメージして作曲した

「豊穣」の曲とともに、先

生ご自身による揮毫へと続

きました。創造都市金澤

にて」と副題のつく金文字

の「創」。力強い筆運びに

会場は魅了されました。

雅恋さんが奏でる地歌箏曲

「萬歳」の調べで、厳かに

はじまりました。

能登の現状を知り、その

魅力を再確認した有意義な

一日となりました。

旅の最後は、「私たちが

寿し」にて昼食を摂りました。

特に能登中島駅での、地

ながら料亭のような佇まい

で、手入れされたお庭を含

めた空間そのものがご馳走

でした。今回の旅行費用の

半分以上をかけた「寿し会

席」は、七尾特産の「赤西

貝（海のルビー）」をはじ

めとする能登の幸がふ

んだんに使われており、そ

の美味しさを堪能しました。

午後は「のと里山里海ミニ

ュアム」を見学しました。

学芸員の方に迎えていた

だき、エントランスホール

の床に描かれた巨大な能登

の地図や、歴史・文化を紹

介する展示を見ながら、能

登の豊かさを再発見する学

習の時間となりました。

その後、北村さんが先生

をイメージして作曲した

「豊穣」の曲とともに、先

生ご自身による揮毫へと続

きました。創造都市金澤

にて」と副題のつく金文字

の「創」。力強い筆運びに

会場は魅了されました。

雅恋さんが奏でる地歌箏曲

「萬歳」の調べで、厳かに

はじまりました。

能登の現状を知り、その

魅力を再確認した有意義な

一日となりました。

旅の最後は、「私たちが

寿し」にて昼食を摂りました。

特に能登中島駅での、地

ながら料亭のような佇まい

で、手入れされたお庭を含

めた空間そのものがご馳走

でした。今回の旅行費用の

半分以上をかけた「寿し会

席」は、七尾特産の「赤西

</div